

神戸電鉄粟生線地域公共交通計画(案)に対する意見の概要及び意見に対する市の考え方

小野市

意見募集期間 令和4年10月3日(月)～令和4年11月2日(水) (31日間)  
 意見提出者数 1人(意見件数1件)  
 意見提出方法 持参0人、郵送0人、FAX0人、電子メール1人、その他(投函箱への投函)0人  
 ※意見提出者1人につき複数の意見がある場合、意見ごとに点線で区切って表記しています。  
 ※意見は、趣旨を損わない程度に要約しています。  
 ※計画に直接関係しない意見については、公表及び市の回答を示しておりません。  
 ※市の考え方の文中の語句「協議会」は、「神戸電鉄粟生線活性化協議会」を意味します。

番号	意見の概要	市の考え方	計画該当章
1	<p>神戸電鉄粟生線地域公共交通計画(案)の取り組むべき事業一覧(P101)に全く目新しい事業はありません。「えちぜん鉄道」のように、「廃線からの再生」を盛り込んでみたらどうでしょうか。神戸市内の押部谷駅以西の廃線、三木市内の志染駅または三木駅以西の廃線、小野市内の小野駅以西の廃線別に小野市・三木市の職員は死に物狂いで異次元の施策を練り上げます。とまれ、小野市は、分社化・上下分離導入化の試算から開始です。「30年後から現在を見る視点」を提唱されたのは横路孝弘氏だったかと思いますが、そう言う発想の転換も必要だと考えます。</p>	<p>本計画「第8章 主な施策及び事業」のうち、「徒歩や自転車による駅へのアクセス環境の整備」「サイクリングとの連携」「ICT技術を活用した情報提供、決済、目的地のクーポン提供等の仕組み(MaaS)構築の検討」「子育て世代や若者世代に向けた情報発信の強化」及び「将来も公共交通を使ってもらうための高校生へのモビリティ・マネジメントの実施」を新規性のある事業として記載しているほか、「駅的美装化」「パーク&amp;ライドの利用促進」「住宅地へのアクセスバス、タクシー、デマンド型交通等の確保・充実」については、内容を発展させていくこととしておりますので、御理解くださるようお願いいたします。</p> <p>なお、本計画の地道な取組を着実に積み上げる中で、更に新たな取組の検討が必要となった場合には、いただいた御意見を参考とさせていただきます。</p> <p>このたびは貴重な御意見を賜り、誠にありがとうございました。</p>	8章(主な施策及び事業)